

授業科目	観光関連法規（Aクラス）				単位	2		
履修	選択	関連資格				ナンバリング	TO21103J	
開講年次	1年	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-4			
担当教員	宮原 英利							
授業概要	<p>毎年9月上旬に実施される「国内旅行業務取扱管理者試験」と、10月上旬に実施される「総合旅行業務取扱管理者試験」に対応します。</p> <p>「国内」試験3科目「旅行業法」「約款」「国内旅行実務」のうち、法規系の前者2科目の大半を取り上げます。後者1科目は、「国内旅行実務」の授業で対応するので、「国内」受験予定者は両授業を履修することが望ましい。</p> <p>総合はさらに「海外旅行実務」科目が課されますが、これは「海外旅行実務」(2年次)の授業で対応します。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テキストを使用しての講義となります。</li> <li>・テキストを熟読し、且つ、過去問をくり返し解くことで、国家試験合格を目指します。</li> </ul>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	70	10				20	100	
知識・理解 (DP1-1)	70	10					80	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)						20		
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<p>・国家試験科目である「旅行業法及びこれに基づく命令」、「旅行業約款 運送・宿泊約款」2科目のそれぞれの合格点である60点以上(各100点満点)が取れるようになる。</p>				<p>・旅行業の各法規は、旅行業のみならず、観光関連産業に関する高い知識の習得に繋がります。従って、この知識を基に観光関連業種の繋がりを理解し、業務で活用できるようになる。</p>				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	<p>オリエンテーション</p> <p>・旅行業、及びこれに関連する他の業種を説明しま</p>			講義		復習と予習		30

	す。 ・国家試験の説明を行います。			
2	旅行業法 : 目的、定義	講義	復習と予習	45
3	旅行業法 : 登録	講義	復習と予習	45
4	旅行業法 : 営業保証金	講義	復習と予習	45
5	旅行業法 : 旅行業務取扱管理者、料金の揭示・旅行業約款	講義	復習と予習	45
6	旅行業法 : 取引条件の説明・書面の交付	講義	復習と予習	45
7	旅行業法 : 旅程管理、禁止行為、旅行業協会	講義	復習と予習	45
8	旅行業約款 : 適用範囲、定義等	講義	復習と予習	45
9	旅行業約款 : 契約の締結、及び変更	講義	復習と予習	45
10	旅行業約款 : 契約の解除	講義	復習と予習	45
11	旅行業約款 : 団体・グループ契約、旅程管理	講義	復習と予習	45
12	旅行業約款 : 責任(旅程保証)	講義	復習と予習	45
13	旅行業約款 : 受注型企画旅行契約、手配旅行契約	講義	復習と予習	45
14	旅行業約款 : 国際、及び国内旅客運送約款、	講義	復習と予習	45
15	旅行業約款 : 一般貸切旅客自動車運送事業約款、フェリー、及び宿泊約款	講義	復習と予習	45
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行業の仕事をするうえでの基礎知識として、ツアーのパンフレットや新聞広告を見る事。</li> <li>・どこで旅行業法の適用があるか興味を持つこと。</li> <li>・日常生活において、あらゆる契約がどのようになされているか興味を持つこと。</li> <li>・旅行業務取扱管理者試験に受かりたいという強い思い。</li> </ul>			
テキスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行業実務シリーズ① 旅行業法及びこれに基づく命令 (株)JTB総合研究所</li> <li>・旅行業実務シリーズ② 旅行業約款、運送・宿泊約款 (株)JTB総合研究所</li> </ul>			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試験対策練習問題集：旅行業務取扱管理者試験 テーマ別問題集(エフィカス)</li> </ul>			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内旅行業務取扱管理者試験には、本講座のほかに国内旅行実務(運賃・料金、観光地理)が必要であり、総合旅行業務取扱管理者試験には、 更に、海外旅行実務(国際航空運賃・語学・出入国関係法令・海外観光地理・出入国手続実務・旅行業務実務)の勉強が必要となる、息の長い 対策が必要です。そのために、確実に少しずつ進んでいく努力が必要です。継続すれば必ず受かる試験です。</li> <li>・観光業は、これからの産業の中核を担う期待できる分野であり、人材の育成はますます重要となります。幅広く知識を習得し国家試験合格のみならず 一般教養として他分野でも活躍できる人材の育成を目指します。</li> <li>・是非、欠席しないで、毎回出席してください。</li> </ul>			
達成度評価に関するコメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適宜行う小テストで、国家試験の要領を掴んでください。</li> <li>・各試験科目を合格ライン(60点)まで持っていけるよう継続、努力が必要です。</li> </ul>			